



9月23日に行った「山本ウォーキング大会」

それぞれの支店で
イベント開催や地域
貢献活動を通して、
より身近なJAを
目指しているんだ。



自己改革

おしえて!ドクターJ

| 第9回 |

地域の活性化
～支店協同活動～

～キャラクター紹介～

ドクターJ



JAに詳しい博士。今年の個人的流行語大賞は「JA」。ちなみに昨年も「JA」。今回もドクターJ節全開です。

A君



ドクターJの助手。今年の個人的流行語大賞はドクターJの影響で「JA」。「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」も捨てがたいと思っている。

地域の活性化にも
つながる取り組み
ですね。



各支店で工夫を凝らした手作りの「支店だより」

博士、何を読んでいますか？

これは各支店が発行している手作りの読み物「支店だより」だよ。JA越後ながおかでは、19支店全てが年6回以上発行しているんだ。発行した支店だよりは、組合員訪問の際に広報誌と一緒に配っているんだよ。

それぞれ独自の工夫があって、読んでいて楽しいですね。知っている人も紙面に登場していて、なんだか支店が身近に感じます。これに載っている「イーナの日」って何ですか？

イーナの日は、毎月17日を基準日に取り組んでいる組合員とのつながりを深める活動だよ。来店者へのプレゼントなどを行っているんだ。

JAはこの「支店だより」「イーナの日」に「1支店1協同活動」を加えた3つを、地域にとって身近なJAになることを目指す「支店協同活動」として取り組んでいるんだよ。

「1支店1協同活動」はどんなことをやっているんですか？

例えば、山本支店が山本コミュニティ推進協議会や健康づくり部会と一緒に共催して開いた「山本ウォーキング大会」。これは地域住民と一緒にウォーキングを楽しんだ後に昼食会や抽選会をやったイベントで、支店職員と地域住民が交流を深めたんだ。

地域との交流の場になっているんですね。

そだねー。各支店で他にも交通安全指導や地域への花植え活動など、地域とのつながりを大切に活動に取り組んでいるんだ。次のページにも宮内支店の1支店1協同活動が載っているから、読んでみてね。

おお、うまくつなげましたね！JAが行う支店協同活動は、地域の活性化にもつながる取り組みですね。

次号へつづく...